



異世代交流で地域を盛り上げる

(多久町東の原)



なんり かぢ子さん

地域には、つどいの場の運営を手伝ってくださる人も多いので、役割を分担し、継続していくことを大切にしています。

昨年6月から、毎月15日に開催しています。昨年は、季節の行事を取り入れ、地域の子どもクラブと一緒に、子どもも大人も大いに盛り上がりました。



▲大好評のウエディングドレス撮影会



高齢者同士で支え合う温かな繋がり

(西多久町宿)



▲みんなで情報を共有し、万が一に備えます

高齢者同士での助け合いが必要と思い、2年前の4月からサロンを初めました。

毎月18日に開催し、体操や情報共有をしています。

93歳の人も元気に参加しています。

つどいの場を続ける中で、参加者同士で病院に連れ出す関係も生まれてきました。



なかはら ひろあき
中原 博秋さん



“空き家”を明るい集いの場に！

(北多久町多久原)



はら くみこ
原 久美子さん

地域の空き家を活用し、「ほびる庵」と名付け、月に2回つどいの場を開いています。

男性の参加も多く、電球の交換や溝の修理など、困ったことは互いに協力し合うようになりました。

負担になることはやらないようにし、みんなにとって楽しめる居場所になっています。



▲七夕の時期には、カラフルな短冊作りを楽しみました



幅広い年代が集い、みんなが地域の見守り隊！

(東多久町別府三区)



▲若い人や男性の参加者も多く、毎回賑わっています

地域の見守り隊となり、互いの声かけや助け合いが自然にできるようになってきました。

昨年は、4月から毎週月曜の午後開催しています。地域の女性たちの集いの場が元々あったので、定着は早かったですね。

今ではメンバーが地域の見守り隊となり、互いの声かけや助け合いが自然にできるようになってきました。



ももざき よしひろ
桃崎 義廣さん